

# 人・環境と物質をつなぐイノベーション創出ダイナミック・アライアンス 2019年度アライアンス若手研究支援プログラムについて（募集要項）

ダイナミック・アライアンス  
コア連携センター会議  
議長 関野 徹

## 概要

ダイナミック・アライアンス事業では若手研究交流会の実施などを通じて、若手研究者や大学院生による研究活動を積極的に支援しています。分野・研究所などを横断した共同研究の活性化と、次の時代を見据えた新たな共同研究の萌芽を目指し、アライアンス横串活動の展開や更なる若手支援活動として、「若手研究支援プログラム」を設置し、公募により実施をしています。

本プログラムでは、若手研究者が主体的に実施している共同研究のほか、これから研究を実施しようとしている共同研究等についても対象とし、そのための旅費を支援致します。

本年度も公募型の本プログラムを以下の要領で実施致します。

## 募集内容・要件

### 研究課題・内容：

ダイナミック・アライアンス事業および物質・デバイス領域共同研究拠点事業の趣意に合致しているものであれば、研究分野や内容は問いません。

### 研究チームの要件：

5研究所に所属する若手研究者\*（アライアンス研究者）が代表者となり、代表者の所属研究所以外の4研究所に所属の若手研究者を共同研究者として含むこと（2研究所間共同研究）を必須条件とします。3研究所以上にわたったチーム構成も歓迎します。

本条件を満たしている場合、チームに拠点利用若手研究者等（外部機関研究者）や大学院生を含めても差し支えありません。

\*注：ここでいう若手研究者とは常勤の助教、講師、准教授、研究員など（概ね40歳程度まで）を想定しています。

### 支援対象・内容および経費使途：

若手研究者による共同研究のための研究計画立案、実験、結果等の討論など、現在進めている研究内容に限らず、今後実施する共同研究に関する準備および事前研究（FS）等も対象とします。

経費の使途としては、共同研究のための旅費（必須）のほか、必要に応じて消耗品費等の経費を支援します。

### 採択件数：

数件程度（概ね各研究所内で1件、最大2件程度）の採択・支援を予定しています。

### 研究費：

1課題あたり10万円から20万円（上限）とします。

旅費対象の移動区間（距離等）、研究内容を考慮して調整することがあります。

研究費はアライアンス中央経費（アライアンス事業本部：産研）および各研究所のアライアンス経費より支援されます。具体的な経費執行の諸手続き要領は採択後に代表者へ連絡します。

### 研究期間：

採択日から2020年3月31日迄

（但し、出張手続き期限は2020年2月28日（金）、旅行完了（帰着日）期限は3月13日（金）とします。委細については採択者に別途連絡します。）

## 申込方法・締切

申請者は共同研究者と打合せの上、別紙の申請書に必要事項を記入してアライアンス事業本部（産研）までメール添付にて提出下さい。

申込締切： 2019年11月11日（月曜日）正午（必着）

## 申請書提出先

アライアンス事業本部・大阪大学産業科学研究所  
〒567-0047 茨木市美穂ヶ丘 8-1 事務部研究連携課拠点事務担当  
TEL：06-6879-4300 FAX：06-6879-8509  
Email：NJRC@sanken.osaka-u.ac.jp

## 採 否

コア連携センター会議での採否審議およびアライアンス運営委員会の承認を経て、採否の結果は速やかに申請者へ連絡します。

採択の際に研究および予算計画を勘案して支援額を決定致します。

採択課題についてはダイナミック・アライアンスホームページに所属・名前・課題名等を掲載致します。

(<https://www.sanken.osaka-u.ac.jp/Projects/Nano-MacroAlliance/youngsup/>)

## 成果等の報告

研究成果等の報告書を提出していただくことを予定しています。

（共同研究成果報告書として2020年10月頃に公開予定です。）

※提出期限：2020年3月中旬頃予定（詳細は別途お知らせします。）

論文等で本研究成果を発表される場合にはダイナミック・アライアンスによる支援の旨の文章（謝辞等）を明記して下さい。

（英文例） This work was performed under the Research Program of "Network Joint Research Center for Materials and Devices: Dynamic Alliance for Open Innovation Bridging Human, Environment and Materials."

（和文例） この研究は「物質・デバイス領域共同研究拠点」における「人・環境と物質をつなぐイノベーション創出ダイナミック・アライアンス」の共同研究プログラムの助成を受けたものです。

採択された課題の研究代表者は、ダイナミック・アライアンスの各種行事（成果報告会、グループ分科会、若手交流会等）への積極的な参加・発表が望まれます。

## 問合せ先

アライアンスコア連携センター会議

議長 関野 徹（産研：Email：sekino@sanken.osaka-u.ac.jp）

委員 居城 邦治・太田 裕道（電子研）、垣花 真人・高橋 正彦・中川 勝（多元研）、  
藤井 正明・西山 伸宏（化生研）、田中 秀和（産研）、横山 士吉・柳田 剛（先導研）